

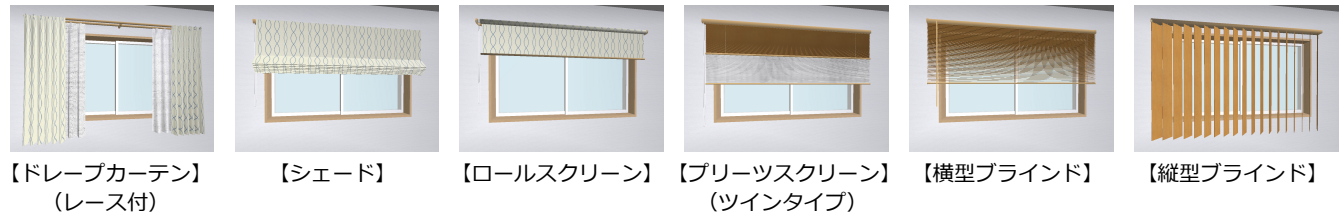
ARCHITREND Modelio Ver.3.1 の新機能

内部	
カーテンをシンボルで入力できるように対応	1
屋根	
ユニット屋根の軒線を考慮した立体作成を対応	1

建具	
窓種を絞り込んで表示するマイリスト機能を追加	2
品名に呼称記号を対応	2

カーテンシンボルを追加

内部シンボルにカーテンを追加しました。これまで、部品で入力していたカーテンをシンボル化することで、インテリアの表現力、プレゼン効果が大幅に向上します。カーテンの形状や素材なども設定できます。

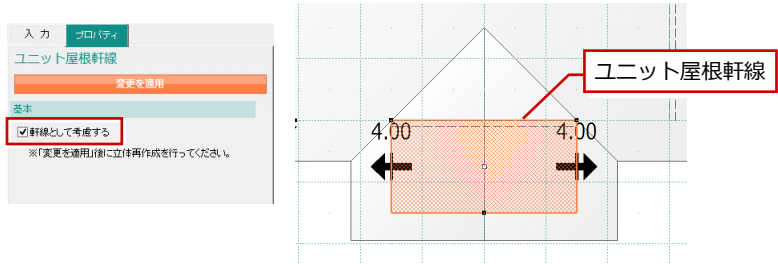


ユニット屋根軒線の考慮に対応

入力したユニット屋根の軒天が軒線を考慮して作成されるようになります。



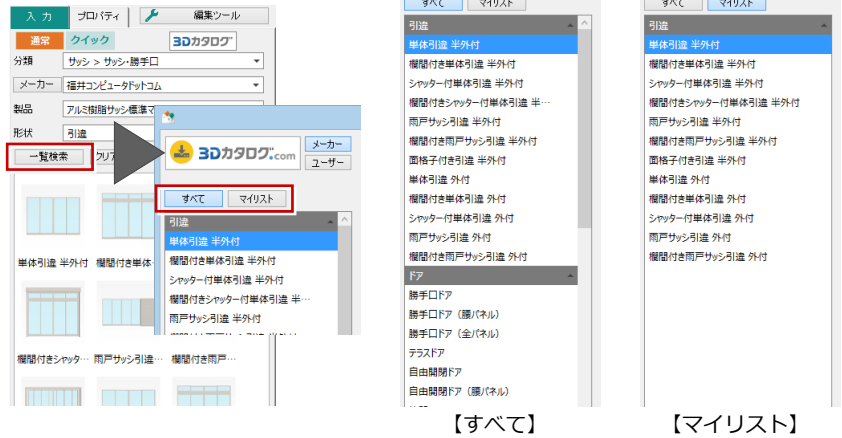
※Modelio Ver.3 (17年11月版) 以前に作成したデータを読み込んだ際、ユニット屋根の軒天が正常に表示されない場合は、ユニット屋根軒線のプロパティで「軒線として考慮する」をONにして、再作成します。



マイリスト機能を追加

3D カタログマスタに登録されているサッシ・勝手口を選択するとき、「マイリスト」で通常使用する窓種のみ一覧表示できるようになります。「すべて」で全窓種の一覧に戻ります。

- ※「マイリスト」で一覧表示する窓種は、3D カタログマスタ Ver.2.1 で設定できます。
- ※「マイリスト」で一覧表示する窓種の初期値は、メーカー側で提供される場合があります。



品名をメーカー指定形式表示に対応

品名にメーカー呼称記号が登録されている場合があります。
Walkingのカタログ情報の品名やプレゼンボードに入力する建具の品名にもメーカー指定形式で表示されるようになります。
※メーカー建材の登録状況によります。



【Modelio Ver.3.1 Walking 画面】

ARCHITREND Modelio Ver.3の新機能

処理メニュー	
マスタの取扱期限切れ・廃番のチェック機能や、AMコンテンツを3DCに変換する機能を追加	3
FCX連携で障子、ガラス素材を連携できるように対応	4
背景のパノラマ画像をリアルウォーカーに連携するように対応	4
初期設定	
自動作成で高品質な画像が作成できるように設定を追加	4
部品や建具などすべての立体で質感を表現できるように設定を追加	5
素材	
ユニットバスのドア枠に素材をドラック&ドロップできるように対応	5
造作材などに造作材の素材を設定した場合に、部材の長手方向に目地が表現されるように対応	5
建具・部品・素材	
プロパティのサムネイルでポップアップメニューから「3Dカタログ変換」に対応	5

Virtual House.netの閉鎖対応	6
パネルのポップアップメニューに「同期」「オプション変更」を追加	6
外部	
ポーチの複数段入力に対応	6
屋根	
庇のプロパティに軒先形状・軒天形状を追加	6
画像・確認	
レンダリングの「調光」を変更したときの明るさ調整に対応	6
数量一覧の名称に建材の製品名も表示されるように対応	7
プレゼンボード	
「画像管理」を新設	7
カタログ商品情報の表示項目の見直し	7
「ieKuru」の表記を「iXVL for FCA」に変更	7

マスタチェック・変換機能

次の機能を追加しました。

- ・現在のプランで使用されている3Dカタログコンテンツの取扱期限切れや廃番等のチェック機能
- ・3Dカタログサイトからリンク切れのダウンロード、同期を行う機能
- ・AMコンテンツを3Dカタログコンテンツにマスタ変換する機能

3Dカタログマスタに移行しやすくなり、取扱期限切れや廃番かどうかのチェックもしやすくなります。

- ※ インターネット接続必須
- ※ 3Dカタログ.comのA会員以上必須
- ※ DATA STATION マスタの変換も、DATA STATION 契約が必要
- ※ 単価マスタを利用する積算情報の変換は未対応

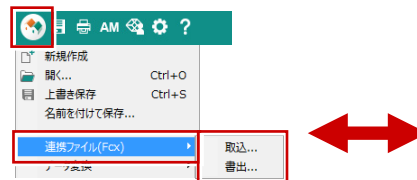
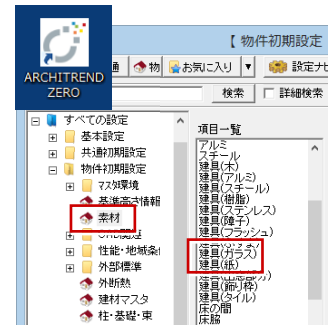
取扱期限切れや廃番等のチェックと、3Dカタログ.comと同期

AMコンテンツを3Dカタログコンテンツに変換

連携ファイル(Fcx) – 取込／書出

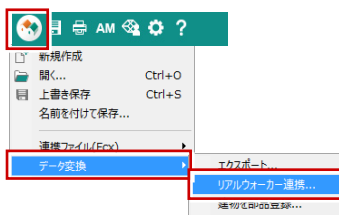
Fcx 連携ファイルに、「シリーズ設定 – 素材・塗潰色」で設定した「障子」「ガラス」の素材を追加しました。

Modelio で設定した「障子」「ガラス」の素材を Fcx 連携ファイルで書き出して、ZERO でも同じ素材の設定にすることができるようになります。反対に ZERO で設定した「建具 (ガラス)」「建具 (紙)」の素材を Modelio で取り込めます。



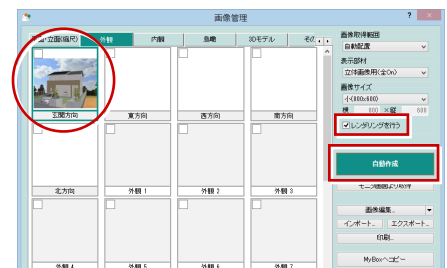
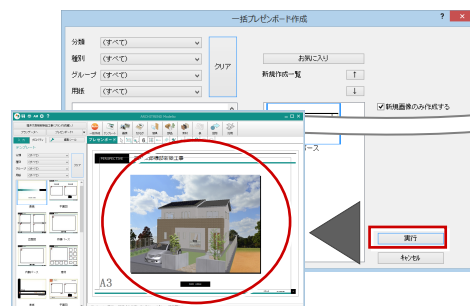
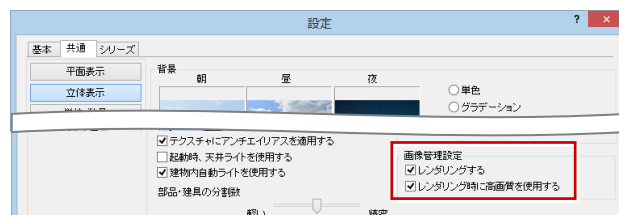
RealWalker 連携

リアルウォーカーにパノラマ画像が連携するように対応しました。「共通設定 – 立体表示」で背景を「パノラマ」に設定した場合に連携します。



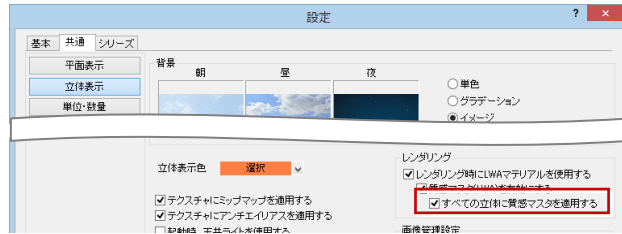
プレゼン画像を高品質の画像

プレゼン画像を自動作成するときに、高品質の画像を作成できるように設定を追加しました。



部品・建具のレンダリング

AM 部品、3D カタログ部品および立体建具の XVL データに対して、質感マスタを適用する設定を追加しました。
レンダリング品質の向上が望めます。



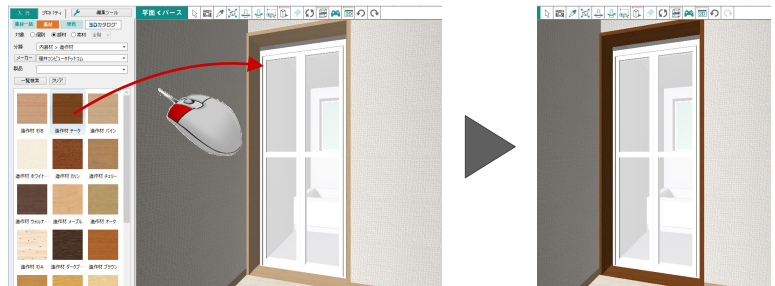
【ON】



【OFF】

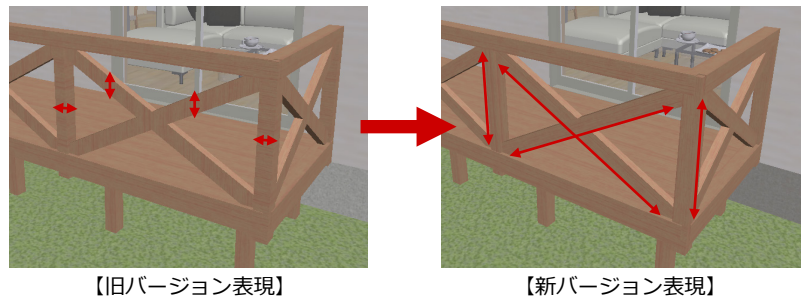
ユニットバスの素材変更に対応

ユニットバスのドア枠に素材をドラッグ&ドロップできるように対応しました。



造作材素材の長手方向対応

3D カタログの内装材の造作材素材を設定した場合に、部材の長手方向に目地が表現されるように対応しました。
対象は造作材の部位になります。



【旧バージョン表現】

【新バージョン表現】

また、以下のシンボルの部位について、立体のつくりを見直しました。以前より表現が向上します。
内部開口-無目、手摺開口-枠、出窓壁-天板、畳コーナーカマチ、内部袖壁-無目笠木/廻縁/鴨居、部屋-廻縁/長押/鴨居、化粧柱-廻縁/鴨居、化粧梁-廻縁、建具-コーナー建具枠/出窓天板、ユニットバス-建具枠、濡縁-上板、付梁、付土台

3D カタログ変換

AM コンテンツのプロパティで、サムネイルのポップアップメニューに、AM コンテンツを 3D カタログコンテンツにマスタ変換する機能を追加しました。

- ※ インターネット接続必須
- ※ 3D カタログ.com の A 会員以上必須
- ※ DATA STATION マスタの変換も、DATA STATION 契約が必要
- ※ 単価マスタを利用する積算情報の変換は未対応



Virtual House.net のサイト廃止

2017年3月31日にVirtual House.netのサイトが廃止されました。それに伴い、パネルや一覧ダイアログの「VH.net」のボタンを無くしました。また、立体再作成時のリンク切れチェックで、AM マスタのリンク切れデータはサイトが廃止されたためダウンロードできません。

同期／オプション変更

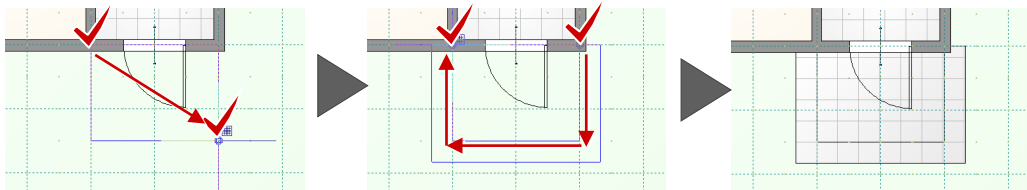
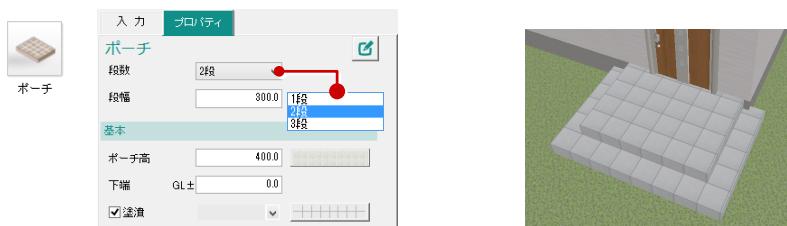
パネルのポップアップメニューに「同期」「オプション変更」の機能を追加しました。最新のマスタに更新しやすくなります。またオプション入れ替えの手間も軽減します。

- ※ インターネット接続必須
- ※ 3D カタログ . com の A 会員以上必須
- ※ DATA STATION マスタの同期も、DATA STATION 契約が必要



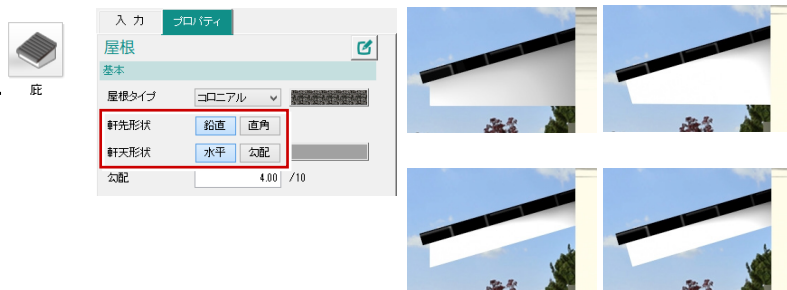
ポーチの複数段入力

ポーチの入力時に2段、3段をまとめて入力できるよう対応しました。入力手間が軽減します。



底の軒先・軒天形状

底のプロパティに、軒先形状、軒天形状を追加しました。



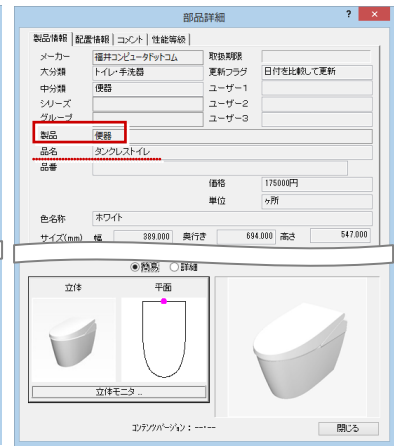
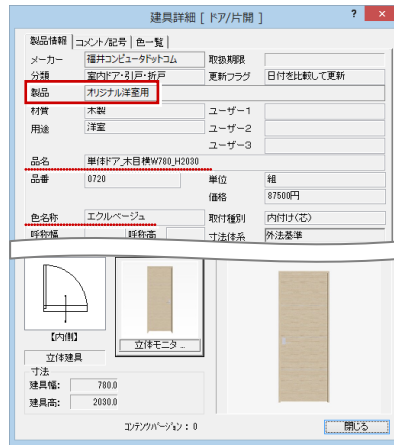
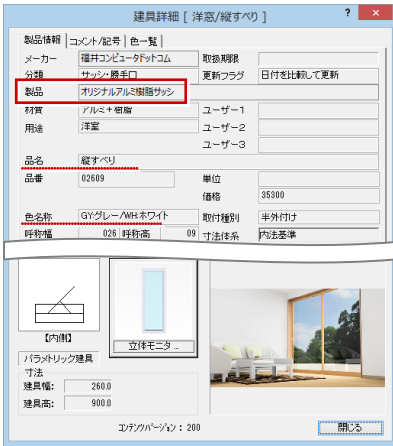
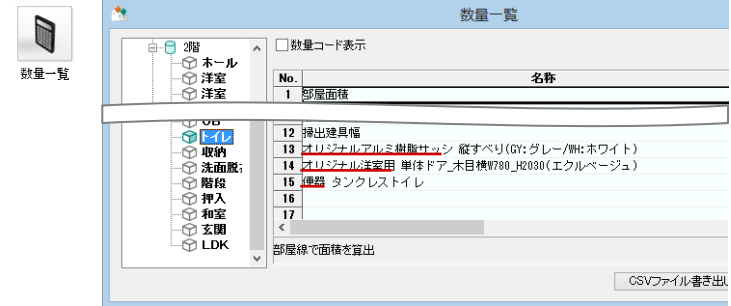
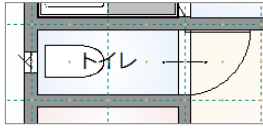
レンダリングの対応

「調光」の設定を変更したときに、明るさの調整を見直しました。お好みの明るさに変更しやすくなります。



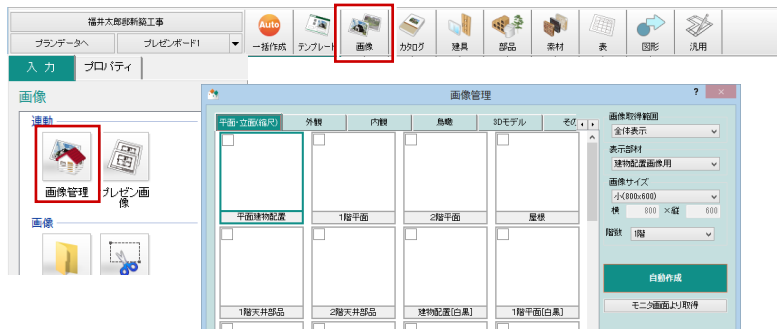
数量一覧

名称欄に、3D カタログ部品、3D カタログ建具の製品名も表示されるように対応しました。



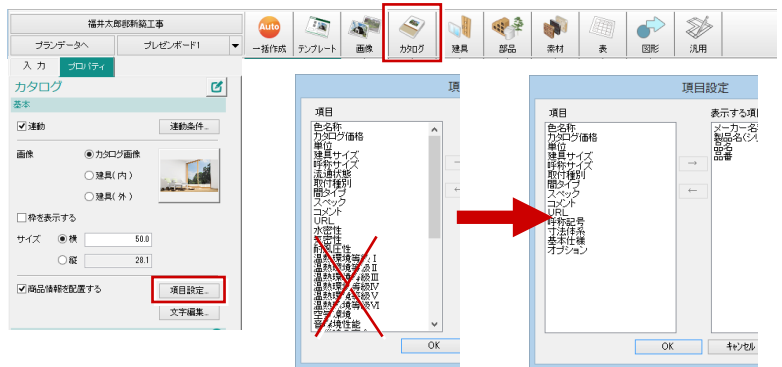
プレゼンボードに「画像管理」を新設

プレゼンボードステージに「画像管理」を新設しました。
プランステージに戻らなくてもプレゼンボードステージで画像を作成できるようになります。



カタログの表示項目の見直し

カタログ情報の表示項目を見直しました。
性能表示関連項目などを整理して、必要な項目だけ連携するよう対応しました。
また、3D カタログコンテンツの基本仕様やオプションを表示できるように対応しました。



ieKuru 表記の変更

iOS アプリ「ieKuru」の名称が「ixVL for FCA」に変更されました。「画像管理」ダイアログの「3D モデル」の「ieKuru」の表記を「ixVL for FCA」に変更しました。

